

長津田配送センターに自動搬送ラックを導入

～自社拠点におけるトラックの滞留時間削減への取り組み～

この度、サントリーロジスティクス株式会社（以下、サントリーロジスティクス）は、自社拠点におけるトラックの滞留時間^{*1}削減に向けた取り組みとして、長津田配送センターに自動搬送ラックを設置しました。



2024年4月から適用された「働き方改革関連法」によるトラックドライバーの時間外労働の上限規制は、トラックドライバーの労働環境の改善が図られた一方で、それによって生じる物流2024年問題への対応は、ますます重要な課題となっております。

サントリーロジスティクスはこれまでも、円滑な荷役作業によるトラックの滞留時間およびトラックドライバーの拘束時間削減に努めてきました。

今回、サントリーロジスティクスは、自社が運営する長津田配送センターに株式会社豊田自動織機トヨタ L&F カンパニーと共同設計した自動搬送ラックを2基設置し、4月より本格稼働をしました。

これまで長津田配送センターでは、出荷するサントリーグループの飲料製品のピッキング※²割合が高く、ピッキングした製品を載せたパレットを置く仮置き場の不足や、搬送に掛かる工数が課題となっておりましたが、自動搬送ラックを設置することで、仮置き場の保管能力を約2倍に向上、搬送などのピッキング作業にかかる工数を約1割削減、そして、トラックへの積み込みにかかる時間を約3割削減することで、トラックの滞留時間を年間約2,000時間削減する見込みです。

なお、本取り組みは、国土交通省による「物流施設におけるDX推進実証事業費補助金」の認定および支援を受け、実証をおこなっております。

サントリーロジスティクスおよびサントリーグループは、これからも「スマートロジスティクス」の取り組みを進め、先端技術の活用や各企業・自治体との連携による、安全・安心で持続可能な物流の実現を目指して参ります。

- ※1 荷物の積み込みや積み降ろしの順番を待つ時間と、荷物の積み込みや積み降ろしなどの倉庫業務にかかる時間を足したトラックが物流拠点に滞在する時間のこと
- ※2 倉庫内の在庫から指定された品物を必要な分だけ集める作業のこと

〔本件に関する問い合わせ先〕

サントリーロジスティクス株式会社 経営企画部 広報担当

TEL : 03-6775-7341 FAX : 03-6453-8453

青羽 Mail: keisuke_aoba@suntorylogistics.co.jp 中村 Mail: godai_nakamura@suntorylogistics.co.jp

SUNTORY
SUNTORY LOGISTICS